

ギガパワー 2WAYランタン

この製品はアウトドア用に開発された屋外専用のランタンです。屋内、車内、テント等では使用しないでください。一酸化炭素中毒死や酸欠により窒息死の恐れがあります。屋外であっても狭い空間では換気にご注意ください。使用中または使用直後は器具が熱くなっていますので火傷には十分注意してください。また、お子様が手を触れないようにご注意ください。

取扱説明書

この度はスノーピーク製品をお買い上げ頂き、誠に有難うございます。永く安全にご使用いただくために本取扱説明書を必ずお読みください。また、読み終わったあとも大切に保管してください。説明書内に疑問や理解出来ない内容があった場合は、使用前に必ず弊社までお問い合わせください。

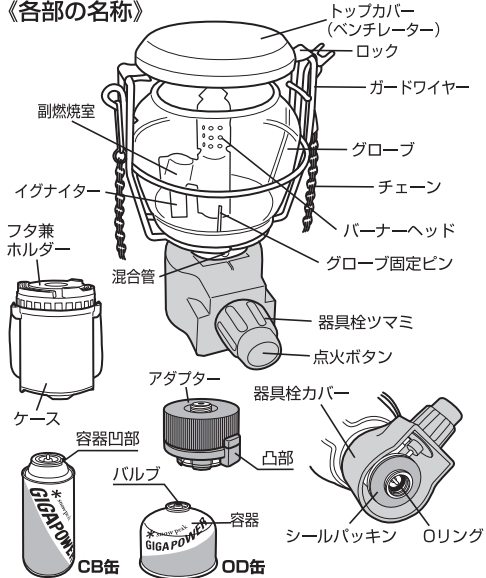
スノーピークの燃焼器具は全数燃焼テストを実施して出荷しております。燃焼テストによりバーナーヘッドなどが若干変色していますがご了承ください。

本取扱説明書における警告と注意について

- △警告: 取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重症を負う可能性があることを示します。
- △注意: 取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う危険、及び物的損害の発生が想定されることを示します。

注意: オートイグナイター(着火装置)は高所や低温時に着火しにくいことがあります。山行やキャンプの際は念のためマッチやライター(電子式でないもの)を携帯してください。

各部の名称



仕様

品名	カセットランタン(直結式)
型式	GL-150A
外形寸法	OD缶使用時 φ95×125H
	CB缶使用時 φ95×145H
重量	310g
ガス消費量	60g/h
出力	90W相当
専用容器	OD缶 GP-110G/GP-250G/GP-500G GP-110S/GP-250S/GP-500S
	CB缶 GPC-250S/GPC-250G

- ガス消費量および出力は当社試験室にて測定、算出したものです。
- 容器は上の表の、SNOWPEAK専用容器のみをお使いください。

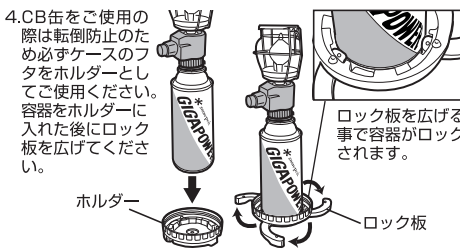
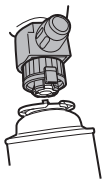
容器(OD缶)の取り付け方

- 器具栓つまみを正面から見て時計回転方向に止まるまで回し、器具栓が完全に閉まっていることを確認してください。
- 容器と器具をまっすぐに立て、ネジ部の軸線を合わせてください。次に容器を(底から見て)時計回転方向にゆっくりとねじ込み、自然に止まるよりやや強くねじ込んでください。



容器(CB缶)の取り付け方

- 器具栓つまみを正面から見て時計回転方向に止まるまで回し、器具栓が完全に閉まっていることを確認してください。
- 器具とアダプターをまっすぐに立てネジ部の軸線を合わせてください。次にアダプターを底から見て時計回転方向にゆっくりとねじ込み自然に止まるよりやや強くねじ込んでください。
- 次に容器を取付けます。容器接続部分凹部とアダプターの凸を合わせ、容器の底から見て時計回転方向に容器を回転させて固定してください。



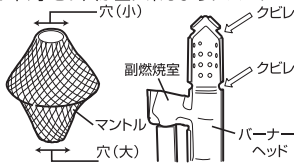
△警告: 容器やアダプターを取り付ける際は、必ず器具栓のねじ部並びにOリングに異常が無いことを確認してください。異常が認められたときは容器を取り付けしないでください。

△警告: 付属のアダプターには、ガスを遮断する機能はありません。必ず器具栓に取付けてから容器を接続してください。また、アダプターは本器具以外には絶対に使用しないでください。

△注意: 容器の取り付け、取り外しの際は少量のガスが漏れることがあります。火気のあるところや、換気の悪いところでは容器の着脱をしないでください。

マンツルの取り付け方

- 容器を取り付けてまっすぐに立てた状態で行ってください。
- トップカバー横のロックを外しトップカバーを跳ね上げ、グローブを上方に抜き取ります。グローブに衝撃を与えたり、落下させないように注意してください。
 - マンツルの大きな穴が下、小さい穴が上に来るようにバーナーヘッドを穴に挿し取り付けます。この時マンツルのそれぞれの穴がバーナーヘッドのクビレ部分にはまるように確実に固定されているか確認してください。



- 全体がそろばんの玉の様な形状になる様にマンツルの形を整えてください。
- ガスを出さない状態でマッチやライターでマンツルの下側から全周均一に焼くように空焼きします。ほそ空焼きが全体に広がったら器具栓を反時計方向に回しガスを出しながら焼きます。このときマンツルは小さくなりながら丸い形になります。



- 煙や炎が出なくなるまで十分に空焼きしてください。
 - うまく焼けたら消火し、十分冷ました後マンツルを壊さないようにグローブを確実に取り付けトップカバーをはめ込みます。
 - 空焼き時は刺激臭の煙が出ますので、必ず屋外で行ってください。又、煙を吸い込まないように注意してください。
 - 焼いたマンツルは大変壊れやすいので、指や棒などで触れたりついたりしないでください。
 - マンツルは必ず専用マンツル(GP-050)を使用してください。マンツルは消耗品ですのでいつも予備のマンツルをご用意ください。
- 注意: マンツルに穴が開いていたり割れていると、漏れたガスによりグローブの割れ、変色、変形や本体が異常過熱され、故障や事故の原因になります。必ず新しいマンツルと取り替えてください。

操作のしかた

- 点火方法**
器具栓つまみを正面から見てゆっくり反時計周りに回しながら、器具栓中央の点火ボタンを押してください。一度で点火しない場合は一旦器具栓つまみを閉じてからやり直してください。
- 照度の調節方法**
器具栓つまみを反時計回転方向に回すと明るくなり、時計方向に回すと暗くなります。
- 消火方法**
器具栓つまみを時計方向(右回転)に回し完全に火が消えたことを確認してください。

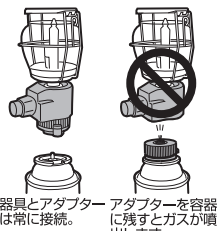
容器(OD缶)の取り外し方

- 使用直後は器具が高温になっています。十分に冷めてから容器を取り外してください。
- 容器と器具をまっすぐに立て、取付けとは反対の方向に回して取り外してください。

容器(CB缶)の取り外し方

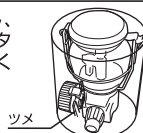
- 使用直後は器具が高温になっています。十分に冷めてから容器を取り外してください。
- アダプターを片手で押さえ、もう一方の手で容器を持ち、取付けとは反対の方向に回して取り外してください。

△警告: 器具とアダプターは常に接続した状態で容器を着脱してください。アダプターを容器側に残したまま器具を取り外すとガスが噴出します。



収納のしかた

本体からアダプターを取り外し、収納ケース底にある爪にアダプターを収納した後、本体を入れてください。



使用上の注意

ガス漏れのあるもの、衝撃を受けたもの、正しく作動しなくなったものは使用しないでください。

- 照明以外の目的に使用しないでください。
- 使用前に器具栓等のゴミ、ホコリ等が附着していないことを確認してください。目詰まりの原因になります。
- 使用中は時々燃焼状態が正常かどうかを確認してください。
- 気温や容器の温度によりガス圧が変化し、燃焼具合(明るさ、音等)が変わります。
- 使用中は強い風等で火が消える場合がありますので、その場を離れないでください。
- 使用中に異常燃焼が起こった場合はすみやかに火を消して、使用をやめてください。
- 炎にあたる部分や、近い部分は熱により金属が焼けて変色しますが、使用上問題はありません。
- 使用中や使用直後の熱くなったグローブに雨等が当たると、グローブがヒビ割れを起こしますので雨水等が当たらないように注意してください。
- 9.この器具の付属品あるいは指定されたもの以外は使用しないでください。
- 10.使用中や使用直後は器具が高温になります。火傷の恐れがありますので直接触れないでください。
- 11.使用後は布等で汚れをよく落としてください。

点検・手入れのしかた

- 点検やお手入れは必ず行ってください。
- ご使用前に器具栓のバルブ接合ネジ部分、Oリングシールパッキンに異常がないか必ず確認してください。摩擦や損傷がある場合は、お買い求めの販売店又は弊社に相談してください。
- バーナーヘッド部が汚れたら布等でふいて掃除してください。その際、混合管内にゴミ、ホコリが入らないように注意してください。
- 故障または調子の悪いものは絶対に使用しないでください。
- 修理は必ず販売店又は、弊社に依頼してください。お客様による修理は危険ですので絶対にしないでください。

故障・異常の見分け方と処置のしかた

原因	専用容器を使用していない	器具栓の故障	容器のネジの異常	容器の取り付け不十分	スピンドル不良	容器の異常	バーナー部の目詰まり	ノズルの目詰まり
専用容器が取り付けられない	✓	✓						
ガスが漏れる		✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
点火しない						✓	✓	✓
火力が弱い						✓	✓	✓
炎が不揃い							✓	✓
使用中に消える						✓	✓	✓
消火しない			✓					
処置方法	使用する	新しい器具栓を交換する	点検修理を依頼する	容器の取り付け確認	点検修理を依頼する	新しい容器と交換する	汚れを洗い落とす	点検修理を依頼する

- 上記の内容をご確認頂き、なお異常のあるときやお分りにならないときは、お求めの販売店または弊社にご相談ください。
- 消火しない場合は周囲の安全を確認し、ガスがなくなるまで燃焼させてください。

アフターサービス

お買い求めいただきました製品は万全を期していますが万一不備な点がございましたら、お買い求めの販売店または弊社にご連絡ください。製造上の欠陥が原因の場合は無償で修理または交換をさせていただきます。その他の場合は適正な価格で修理させていただきます。また、以下のよう場合は修理できないこともありますので予めご了承ください。

- 1.素材の経年劣化による損傷など製品の寿命。
- 2.誤った使い方や粗雑な取扱いによる故障。
- 3.改造による故障。
- 4.取扱説明書で禁止されている取扱いによる故障。

安全上の注意事項

ご使用前の注意

警告

この器具にはsnowpeak専用容器をご使用ください。それ以外の容器は使用しないでください。また、snowpeakであっても使用できる容器が定められていますので、裏面の「専用容器」をご覧ください。



■ 理由 ■ 専用以外の容器はバルブ形状、ノズル太さなど規格が異なります。この基本設計の違いでガス漏れが発生し引火や火災あるいは異常燃焼を起こすことがあります。

警告

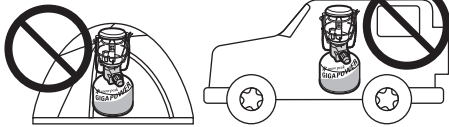
夏場など、焼けて熱い砂浜や川原の石の上、あるいは舗装路面上では使用および放置をしないでください。



■ 理由 ■ 直射日光を受けた砂浜や川原の石あるいは舗装路面上は高温になっています。その上に容器を放置したり、器具を使用すると容器が過熱され内圧が急激に上昇し異常燃焼をしたり爆発することがあります。

警告

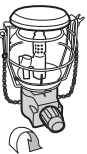
この器具は屋外専用です。テントの中や車中、屋内では絶対に使用しないでください。



■ 理由 ■ この器具は屋外専用で設計されています。使用中は酸素を大量に消費します。限られた空間での使用は酸欠、一酸化炭素中毒になることがあり、また火災の危険もあります。

警告

容器を接続する前には、必ず器具栓ツマミを時計回転方向に回し器具栓が閉まっていることを確認してください。



■ 理由 ■ 収納時や運搬時に器具栓が開いてしまうことがあります。容器接続の際は器具栓が閉まっていることを確認してください。

警告

容器の装着は器具を垂直に立てた状態で行き、決して締めすぎないでください。



■ 理由 ■ 新しい状態の容器は液状のガスが上部まで入っています。斜めに傾いた状態で取り付けると液状のガスが勢いよく噴出することがあり大変危険です。周辺に火気がないことを確かめ、垂直に立てて装着してください。容器と器具を接続するネジは大変重要な部分です。過大な力で締めこんだり、斜めにねじ込んだりするとガス漏れの原因になります。

警告

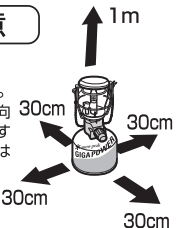
容器接続部分のゴム製のリングはご使用の都度点検し、摩耗や損傷があるときは弊社若しくは販売店にご相談ください。

■ 理由 ■ 容器の取り付け、取り外しでリングが摩耗します。また、ゴム製のリングは使用しなくても劣化します。劣化したり損傷したリングを使用するとガス漏れの原因となります。

注意

燃えやすい物から上は1m以上、周囲は30cm以上離してください。

■ 理由 ■ 風向きにより炎の熱は横方向や下方に流れます。上方には強く伝わりますので火災にならないように燃えやすいものは十分な距離を保ってください。



スノーピークガス器具・容器をご使用になるための重要注意事項が説明されています。よくお読みください。そして大切に保管してください。

ご使用中の注意

警告



ヒーターや焚火など、他の熱源があるところでは使用しないでください。
■ 理由 ■ 他の熱源により容器が異常加熱し、容器の内圧が急激に上昇し爆発の危険があります。

警告



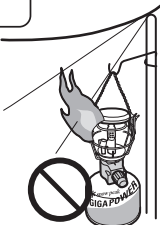
傾けたまま使用したり、振ったりしないでください。また、ハンガーを持つ場合、高温になりますので素手で作業しないでください。必ず厚手の手袋をお使いください。

■ 理由 ■ 傾けたり、振ったりすると異常に炎が大きくなる事があり、手に火傷を負ったりする危険があります。絶対に振ったり、傾けたりしないでください。

警告

風の強い時にチェーンに掛けての使用や、タープの下での使用は絶対にしないでください。

■ 理由 ■ ランタンが落下したり、ゆれて炎が出たり大変危険です。



警告

水平で安定した場所でお使いください。

■ 理由 ■ 傾斜していたり不安定な場所で使用すると、転倒し火傷や火災の危険があります。



注意

照明以外の目的に使用しないでください。

■ 理由 ■ 暖房や衣類の乾燥など、照明以外の使用は火災や火傷、酸欠など思わぬ事故につながる場合があります。



注意

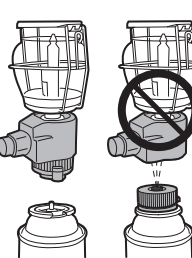
ご使用後は、器具栓ツマミを時計回転方向(右回転)に最後まで閉めてください。

■ 理由 ■ 器具栓ツマミを最後まで閉めていないとガスが少量ずつ流れ出て、引火する危険があります。



注意

CB缶を使用する場合、器具とアダプターは常に接続した状態で容器を着脱してください。アダプターを容器側に残したまま器具を取り外すとガスが噴出します。



保管と廃棄の注意

警告

爆発等の危険がありますので容器は完全に使い終わってから他のゴミと区分して捨ててください。また、長時間器具を使わないときは容器を取り外してください。器具は付属の収納ケースに入れ、容器にはキャップを取り付けて保管してください。



■ 理由 ■ 器具栓が不用意に開きガスが漏れることがあります。器具並びに容器の接続部分にゴミやホコリが付着すると故障の原因になります。

警告

容器は40度以下の場所で保管してください。

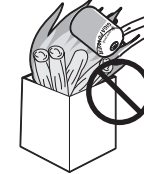
■ 理由 ■ 外気温の上昇とともに容器の内圧も上昇します。40度を超えるところや、直射日光の当たるところには保管しないでください。



警告

空の容器でも火の中に投げたり他の熱源のそばに置かないでください。

■ 理由 ■ 空になった容器でも、微量のガスが残っています。火の中に投げたり他の熱源のそばに置くと内圧が上昇し爆発することがあります。



警告

お子様の手の届かないところに保管してください。

■ 理由 ■ お子様には危険が及ばないように、器具や容器はお子様の手の届かないところに保管してください。



注意

容器を時々点検してください。

■ 理由 ■ 時々容器を点検して、もしサビが発見できた時は、早めに使い切ってください。



注意

使用後は点検・清掃をして、器具をケースに入れ保管しましょう。

■ 理由 ■ ランタンに付着した水分・ホコリやゴミが目づまりやサビを起し故障の原因となります。次回問題が出ない様に点検・清掃しましょう。



その他の注意

警告

お客様による修理や改造は絶対にしてしないでください。

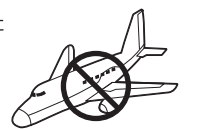
■ 理由 ■ 器具や容器は精密に作られています。改造は性能低下になるばかりか不完全燃焼やガス漏れの原因になることがあります。修理に関しては、販売店または弊社へお問い合わせください。



警告

容器は航空機に持ち込めません。

■ 理由 ■ 法律により、容器を航空機に持ち込むことはできません。



株式会社スノーピーク

〒955-8616 新潟県三条市三貫地958

tel:0256-38-1110 fax:0256-38-1015

www.snowpeak.co.jp